

R 5 第2学年 技術・家庭科（技術分野）年間指導計画

月	項目	指導目標	指導区分	指導内容	授業時数
4	電気と生活 電気機器の取り扱い 電気回路の設計と製作 電気の利用	1. 電気と生活との関係を考えさせる。	1. 電気と生活	日常生活の中での身近にある電気機器の電気エネルギーの利用	2
5		2. 簡単な電気機器の構成を考えさせる。			
6		3. 電源・負荷の意味と種類を理解させる。			
7		4. 目的に応じた簡単な電気回路を設計する方法を知り、回路図記号を用いて図示できるように考えさせる。	2. 簡単な電気回路	①電気回路の仕組み ②回路の働きと図記号 ③簡単な回路構成	4
8		5. 回路計を用いて、電気機器の点検ができるようにする。	3. 電気機器の仕組み	電気機器の構成・仕組み及び使用材料	5
9		6. 配線の仕組みを理解させる。			
10		7. 電気機器の保守・点検及び安全な使用方法を理解させる。	4. 電気機器の保守点検	①回路計の使用法と電気機器の点検方法 ②故障の修理及び電気機器の安全な使い方	8
11		8. 簡単な電気回路の設計ができるようにする。			
12		9. 部品の配置・配線の取り付けができるようにする。	5. 簡単な電気回路の設計と製作	①回路の設計 ②回路の製作 ③製作品の総合評価と反省	14
1		10. 作業の安全を確保することができるようにする。			
2		11. 電気の効果的な利用を理解させる。			
3	12. 電子技術の発達と生活との関係を理解させる。	6. 日常生活や産業の中で果たしている電気の役割	電子技術と生活との関係や電気と生活・産業の発達との関係	2	

(合計授業時間 35 時間)